

諫早療育センター後援会だより

第17号
2025.10.15 発行
編集責任者
村川 一人

後援会会長挨拶



諫早療育センター後援会
会長 村川 一人

秋分の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、諫早療育センター後援会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の夏は例年にも増して厳しい猛暑となり、利用者の皆さまや職員の皆さまにとっても、体調管理に一層のご苦勞があったことと拝察いたします。そうした中でも、施設内では変わらず温かな交流と支援の輪が保たれ、笑顔あふれる日々が積み重ねられていることを嬉しく思っております。

私たち後援会では、昨年度の事業の一環として、「ひな人形一式」を贈呈させていただきました。季節の行事をより豊かに感じていただき、利用者の皆さまにとって楽しい思い出のひとつとなれば幸いです。

今後も後援会では、諫早療育センター利用者様と地域社会とをつなぐ架け橋となり、地域福祉の発展に寄与してまいりたいと存じます。皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

役員会報告

令和7年7月31日に開催しました役員会において、令和6年度 事業報告・収支決算及び、令和7年度 事業計画・収支予算が審議されました。

役員会で承認された、令和7年度 事業計画・収支予算の主な事業は以下のとおりです。

- 1 諫早療育センターの人材育成・確保の支援
 - ・人材確保を支援するため、看護師等の有資格者を紹介した職員に対し謝礼金を支給する
 - ・利用者へのレクリエーション技術等を習得し、催事や療育活動をより楽しむことができるよう、研修会経費等を助成する
- 2 諫早療育センター主催の催事への協力
 - ・クリスマス会、新年を祝う会等でプレゼントの提供や、祝い餅つきを費用を一部助成する
 - ・年中行事用品等の更新費用を助成する
 - ・催事に演者として出演する職員・家族等へ謝礼を支給する
- 3 広報誌の発行
 - ・諫早療育センター事業及び後援会活動を広く認知していただくため、会員や入所者保護者へ広報誌を発行する
- 4 会員の加入推進
 - ・会員拡大を目指し、取引業者等への勧誘に努める

活動紹介

新しいひな人形を贈呈しました

施設で長年飾られていたひな人形が経年劣化により傷みが目立ってきたことから、このたび新しいひな人形を贈呈させていただきました。

贈呈したのは、優しい表情と色合いが特徴の三段飾りです。利用者の皆さんの目線の高さに飾ることができ、じっくりと眺める様子が見られるなど、大変好評でした。

ひな祭りは健やかな成長や幸せを願う伝統行事です。利用者の皆さんに四季折々の文化や行事をより身近に感じていただけたことを嬉しく感じています。

心あたたまるクリスマス

令和6年12月23日、毎年恒例となっている、クリスマスプレゼントの贈呈式が行われました。

今年も会長がサンタクロースに扮して登場！クリスマスソングとともにトナカイが運んできたそりにはプレゼントが詰まっています。温もりのある演出に、施設の空気も温かく包まれました。後援会からの気持ちが込められた今年のプレゼントは、クッションや玩具、ビニールプールなど。日々の活動に活用していただきたいです。



祝い餅つきで笑顔満開

令和7年1月26日、新年を祝う会において、かわち家さんをお招きし、祝い餅つきを披露していただきました。

臼と杵を使った餅つきは迫力満点！「よいしょー！」という掛け声とともに力強くお餅をつく姿に、利用者の皆さんも見入っていました。つきたてのお餅はあんこときな粉でふるまわれ、できたてならではの柔らかさと風味に、皆さんの笑顔がこぼれていました。



後援会 会員募集

平成2年に設立された諫早療育センター後援会は、地域の方々に「諫早療育センター」という施設や利用者の事を広く知っていただきたい、またその応援をしたいとの思いから発足し、諫早療育センターへの協力や支援、地域福祉の向上への寄与を目的に活動を行ってまいりました。

つきましては、後援会活動の趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力を賜るとともに、後援会へご加入いただける企業様・個人様を心よりお待ちしております。

○会費年額 (個人会員)一口 2,000円 (法人会員)一口 5,000円

○お問い合わせ先 諫早療育センター後援会事務局 (諫早療育センター内 0957-28-3131)